

タイトルにある「想いやり」は、日々の生活の中で起こる何気ない出来事や経験でも、一人ひとりがどう考え、どう思いやりをもって行動するかで、生活は大きく変化します。そんな一人ひとりの「想い」が連なって、お互いが過ごしやすい最高の環境になってほしいという気持ちを込めて、このタイトルとしました。生徒・保護者・職員が一体となって、魅力のある若松原中学校をさらに素敵な学校にしていきたいと思います。これからも保護者の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いします。

さて、もうすぐ大型連休が来ます。連休中は、お子様の生活が不規則になったり、事件や事故に巻き込まれたりする危険があります。休み中は、家庭での生活が中心となりますので、下記の注意点をとお読みいただき、充実した生活が送れるようご家庭でもご指導ください。

## ゴールデンウィーク中の過ごし方 5つの注意点

### 子どもだけでの外出

- ・ お子様が出発する際には、行き先、同行者、帰宅時間などの確認をお願いします。保護者同伴でない外出は18時までです。深夜帯(23時～5時)の外出は警察の補導の対象となります(県青少年育成条例)
- ・ 友人宅への外泊は、原則禁止しています。
- ・ 夏はプールや河川、海等における水難事故や、台風等の自然災害が特に心配されます。子どもだけで水辺で遊ぶことがないようにご指導ください。



### 交通事故

- ・ 部活動などで自転車登校する場合には、必ずヘルメットを着用し、「左側通行」「並進の禁止」などの交通ルールを守るようご指導ください。また、自転車を点検していただき、不具合がある場合には修理をお願いします。
- ・ 住宅地などの見通しの悪い場所や交差点、踏切は事故が多発する場所です。特に注意してください。



### 違法行為

- ・ 連休中は、開放的な気分になり、普段とはちがった行動をとることがあります。自分の子は普段何をしているのか、どんな人と関わっているのか(他校生、卒業生、ネット上の知り合い等)を把握しておきましょう。
- ・ 法律に違反することは絶対にしない、また事件に巻き込まれそうな所には近づかないようご指導ください。

### 不審者



- ・ 不審者による小中学生等への声かけ、つきまといなどの事案が、市内で多数発生しています。これらは昼夜関係なく起きています。
- ・ 外出する際には、人気のないところに行かないことはもちろん、2人以上で行動する、服装や身だしなみにも気を遣うようにする等ご指導ください。

### SNS関連



- ・ 最近では、「ネット上だけの知り合い」をつくり、話をしたり、悩みを相談したりすることが小中高生の間で見られ、トラブルの温床となっていることがあります。お子様が、誰とどのようなやりとりをしているのか、よく確認してください。
- ・ SNS上のやりとりで、個人情報を知ってしまったり、写真を送信したりしたために、犯罪被害にあう事案が発生しています。令和4年度のSNSトラブルによる被害児童数は全国で2千人弱となっています。
- ・ SNS関連のニュースは毎日のように報道されています。ご家庭で安全な使い方について、改めて確認してください。